【畜産草地研究所　ズートロンほか】

ア　減損を認識した固定資産の用途、種類、場所、帳簿価額等の概要

資　産　名　称	用　途	場　所	種　類	帳 簿 価 額
ズートロン	研究業務用	茨城県つくば市	建物	171,430,401円
ＲＩ実験棟	研究業務用	茨城県つくば市	建物	68,965,182円
ＲＩ焼却処理施設	研究業務用	茨城県つくば市	建物	8,522,385円

イ　減損の認識に至った経緯

ズートロンは、人工気象条件下における動物の代謝に関する実験施設として、ＲＩ実験棟は、ＲＩを利用した血液中のホルモン濃度の測定等の実験や生理生態機能、家畜の繁殖生理等の解析、実験により発生した放射性廃棄物を保管するための施設として利用してきた。また、ＲＩ焼却処理施設は、ＲＩ実験棟で使用した実験動物などの焼却処理、焼却処理により発生する焼却灰（放射線物質）等の保管を行う施設として利用してきた。ズートロン及びＲＩ実験棟の実験・解析機能については、他の施設へ機能を集約し、ＲＩ焼却処理施設については、ＲＩ実験棟の実験機能の他施設への集約化に伴い使用しない旨を決定したため、減損を認識しております。

なお、ズートロンの一部施設及びＲＩ実験棟、ＲＩ焼却処理施設の保管庫については、今後も継続利用することとしております。

ウ　減損額のうち損益計算書に計上した金額と計上していない金額の主要な固定資産ごとの内訳

資　産　名　称	種　　類	損益計算書に計上した金額	損益計算書に計上していない金額
ズートロン	建物	0円	171,430,401円
ＲＩ実験棟	建物	0円	68,965,182円
ＲＩ焼却処理施設	建物	0円	8,522,385円

エ　回収可能サービス価額の算出方法

当該資産の回収可能サービス価額は、売却見込みがないことから使用価値相当額により測定しており、当該資産の使用が想定されていないことから０円として算出しております。

②　当事業年度において減損の兆候が認められた固定資産は以下のとおりです。

【畜産草地研究所　ズートロン】

ア　使用しないという決定を行った固定資産の用途、種類、場所等の概要

資　産　名　称	用　途	場　所	種　類	使用しなくなる日
ズートロン	研究業務用	茨城県つくば市	建物	平成28年度以降

イ　兆候の概要

当該資産は、人工気象条件下における動物の代謝に関する実験を実施してきたが、一部山羊の飼育試験の機能をズートロン施設内のＥ室から他施設へ集約することから、平成28年度以降に廃止決定し、使用しなくなる日以後に処分することとしております。

ウ　減損の認識に至らない根拠

当該資産は、当事業年度期末時点で使用しております。

エ　将来の使用しなくなる日における帳簿価額、回収可能サービス価額及び減損額の見込額

資 産 名 称	種　類	帳 簿 価 額	回収可能サービス価額（見込額）	減損額（見込額）
ズートロン	建物	26,348,588円	0円	26,348,588円

⑸　不要財産に係る国庫納付等に係る注記

①	資産の種類		土地
②	資産名称		土地
③	帳簿価格	⑴取得価額	1,666,477円
		⑵減価償却	0円
		⑶帳簿価額	1,666,477円
④	不要財産となった理由		野菜茶業研究所枕崎研究拠点における道路用地としての土地譲渡依頼のため。
⑤	国庫納付等の方法		現金による納付
⑥	譲渡収入の額		1,492,511円
⑦	控除費用		0円
⑧	国庫納付等の額納付等年月日	⑴国庫納付額	1,492,511円
		納付年月日	平成28年２月29日
		⑵地方公共団体への払戻額	0円
		納付年月日	
		⑶その他民間等への払戻額	0円
		納付年月日	
⑨	減資額		1,666,477円
⑩	備考		

①	資産の種類		現金及び預金
②	資産名称		現金及び預金
③	帳簿価格	⑴取得価額	18,210,114円
		⑵減価償却	0円
		⑶帳簿価額	18,210,114円
④	不要財産となった理由		委託先研究機関の不適正な経理処理の判明に伴い委託費の返還請求を行ったもの。
⑤	国庫納付等の方法		現金による納付
⑥	譲渡収入の額		0円